図書館だより

書友

11月 November

2026年11月
神森中学校図書館

11月の読書目標・・・文化に関する本を読もう

11月になり、日中でも涼しい季節となりました。
カミモリンピックの円陣練習も日ごとにまとまり始め、どの団もがんばっている様子が伺えます。
11月27日（金）の本番も楽しみにしています。
さて、秋は読書をするにも最適な季節です。芸術の秋やスポーツの秋と一緒に読書の秋も楽しみましょう。

様々な文化を知ろう

文化とは、人々が生活の中で作り上げ受け継いできた考え方やくらし、芸術、慣習のことです。文化は人生を豊かにし、感動する心や何か新しいものを生み出そうという力を与えてくれます。この機会に様々な文化に触れてみましょう。

沖縄の文化を知るオススメの本

基本の1冊



『琉球・沖縄』
上里隆史/監修

マンガで読める



『沖縄まんが物語』
インターフェース/発行

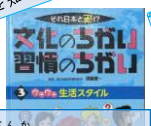
生活に根付く



『おきなわの一年』
稲福政斉/監修

世界の文化を知るオススメの本

多文化を知る



『文化のちがい・習慣のちがい』

まずはあいさつ



『世界のことばでこんにちは』

写真でわかる



『幸運を呼ぶ図鑑』ベズル/著

日本の文化を知るオススメの本

文化の継承



『日本の伝統文化仕事図鑑』

マンガでわかる



『ここがｽｺﾞｲ!ニッポンの文化大図鑑』

地域の食文化



『ニッポンのご当地ごはん』

表現を豊かに



『なんでもない一日の辞典』

込められた想い



『開運えんぎもの図鑑』髙野紀子/著

期間限定！マンガを特別貸出

映画、マンガ、アニメやゲームなどのメディア芸術は、私たちの日々の生活を豊かにするだけでなく、日本が世界に誇る文化です。これらは、海外の人々が日本に関心を持ち理解を深めるきっかけとしても重要な役割を果たしています。（「文部科学省HP」より引用）

そこで、11月の読書目標にちなんで図書館に蔵書されているマンガの一部を期間限定で貸出可能とします。

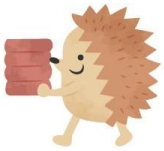
期間：11/16（月）～11/30（月）　　場所：図書館のカウンター

条件：一人1冊（読み終わって返したら、また貸出できます。予約はできません。）

貸出可能なマンガ：『火の鳥』©手塚治虫/KADOKAWA 『ちはやふる』©末次由紀/講談社 『税金で買った本』©ずいの・系山冏/講談社



新着図書案内



Enjoy



『サッカーと地政学』

木崎伸也/著 ワニブックス

サッカーは世界を映す地図であり、ピッチの外では国家の思惑が交錯する。サッカーを通して世の中のしくみについて解説します。



『夜想い』

住野よる/著 双葉社

一年間不登校だった中学生の始は、再び学校に通いだした。同じ学校にいるはずの“ある人”を探すために。そんな時、廊下に倒れている女子生徒と遭遇し…。

『ゼロからわかる!みるみる英語に強くなるマンガ』Mr.Sun/著 マガジンハウス

『東大教授がおしえる超!やばい日本史』本郷和人/監修 ダイヤモンド社

『名探偵コナン ハイウェイの堕天使』青山剛昌/原作 小学館

『ふしぎ駄菓子屋銭天堂 吉凶通り5』廣嶋玲子/作 偕成社

『犬からの手紙が教えてくれたこと』皐月コハル/著 スターツ出版

『バッタを倒しにアフリカへ』前野ウルド浩太郎/著 光文社

『13歳からの犯罪と裁判』二瓶裕史/著 メイツユニバーサルコンテンツ

『5分後に君と涙のラスト』エブリスタ/編 河出書房新社

『UFO・UMA研究ノート』並木伸一郎/著 理論社

『つまり、それがルッキズム』前川裕奈/著 講談社

『隕石のひみつ』阿部新助/監修 メイツユニバーサルコンテンツ

『54字の物語 未来』氏田雄介/編著 PHP研究所

『THE突破ファイル 3』日本テレビ/編 西東社

『名探偵じゃなくても』小西マサテル/著 宝島社

『池江璃花子』池江璃花子/語り 世界文化社

『いのちの食べかた』森達也/作 KADOKAWA

『ミュージカルのひみつ』メイツユニバーサルコンテンツ

『一次元の挿し木』松下龍之介/著 宝島社

『生きづらいぼくたちへ』莉犬/著 水鈴社

『エゴサ厳禁』知念実希人/著 双葉社

『失恋カルタ』又吉直樹/文 Gakken

『小さな故意の物語』東野圭吾/著 講談社







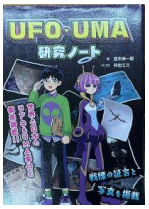


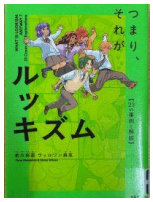




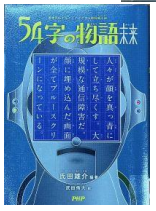
















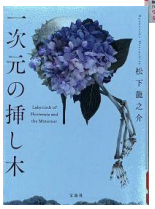














11月の分類チャレンジ



分類チャレンジもいよいよ最終の 9類。
皆が大好きな分類なので、ぜひチャレンジして「＋1券」をゲットしましょう。

「＋1券」3枚で「太陽マーク券」1枚と交換可能

期間：11/17（火）～11/30（月）

毎週第3日曜日は
ファミリー読書の日です。

今月は 11/15 です

